



# 神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2011-2012年度 R I 会長 カルヤン・パネルジー



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 第2590地区ガバナー 上澤摩壽雄

- |           |        |           |         |
|-----------|--------|-----------|---------|
| ● 会長      | 加藤 仁 昭 | ● 会長エレクト  | 飯田 泰 之  |
| ● 副会長     | 伊東 英 紀 | ● 副会長     | 山本 登    |
| ● 幹事      | 天野 公 史 | ● 副幹事     | 西山 潔    |
| ● 会計      | 朝日 達 夫 | ● 副会計     | 田口 健太郎  |
| ● S A A   | 山本 芳 弘 | ● 副 S A A | 吉田 隆 男  |
| ● 副 S A A | 横 溝 亘  | ● クラブ会報   | 小 山 市 康 |

●クラブテーマ「感謝・継承・進化」●



写真提供 小池将夫会員

- 事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555
- 例会日** 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)
- 例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日
- URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail** [kerc@beach.ocn.ne.jp](mailto:kerc@beach.ocn.ne.jp)

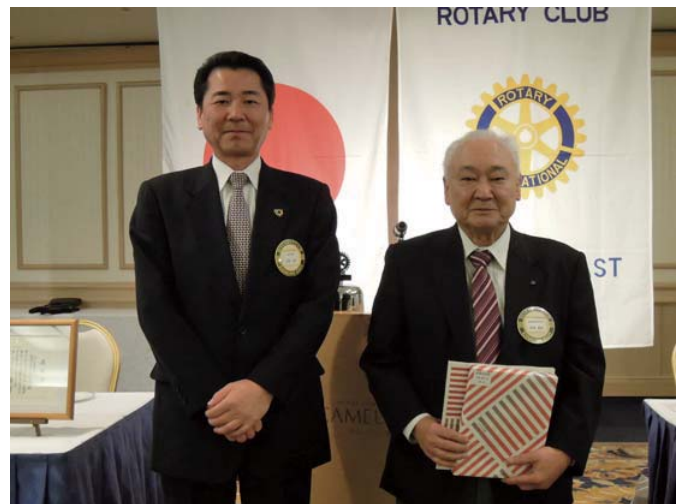
2011-2012年度 **第31週報 No. 1730** 2012年(平成24年) 2月24日 第1730回例会記録 3月2日発行

**司 会** 西山 潔 副幹事

**誕生日祝** 伊東 英紀 会員 (3月1日)

**点 鐘** 伊東 英紀 副会長

**斉 唱** 「手に手つないで」



**ロータリーの綱領** 長井 章 国際奉仕委員長 (第1例会のみ)

**四つのテスト** 大西 弘文 職業奉仕委員 (第1例会のみ)

**ビジター紹介** 綾瀬 R C 関川秀三郎 様

本日〈3月2日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 幕の内弁当
- ◆ 卓 話 「武士道」

明治神宮武道場至誠館 館長 荒谷 卓 様  
(紹介者 田口健太郎 会員)

## 会長報告

伊東 英紀 副会長

・先日開催されました第2590地区第4・第5グループIM参加のお礼状が実行委員会より届いておりますので、ご報告申し上げます。

## 幹事報告

天野 公史 幹事

・先週に引き続き、2012-13年度R手帳の注文申込書を回覧致します。本日で締め切りとさせていただきますので、必要とされる方は名前を明記願います。代金につきましてはクラブより負担致します。

## 委員会報告

国際奉仕委員会 委員長 長井 章

4月16日の台北滬尾ロータリークラブ創立祝出席の為の公式訪問ツアーの参加者を募集しております。申し込みを希望される方は国際奉仕委員長まで申し出下さい。

## 出席報告

金森 欣一 出席委員長

会員総数	56名	(40+16)名	
出席会員数	37名	(28+9)名	
出席率	75.51%		
ゲスト	0名	ビジター	1名
前回補正後	90.39%	前々回補正後	90.20%

## スマイルボックス

横溝 亘 副SAA

綾瀬RC 関川秀三郎様

いつもお世話になります。本日もよろしくお願い致します。

伊東英紀君 誕生祝い、ありがとうございます。出席免除会員の歳になりました。

鴻 義久君 第2テーブルミーティングでは、東日本大震災に関する職業別の対策や奉仕活動を伺えて、有意義な時間でした。

山本 登君 寒暖の差にご注意下さい。

河野明光君 ガソリンの原油価格が高騰しています。もう燃費の悪い車は乗れません。

横山範夫君 遍照院ご住職 山本さん、卓話、よろしくお願い申し上げます。

梅崎興生君 前回、誕生祝いを頂き、ありがとうございました。2月22日で満70歳となり、古希を迎えましたがまだ気持ちは50歳代です。

西山 潔君 第1テーブルミーティング 大橋マスター、伊澤副マスター、大変お疲れ様でした。山本芳弘さん、横溝さん、飯田さん、

遅くまでお付き合い頂きまして、ありがとうございました。

森永 健君 青柳さん、昨日はお気づかいありがとうございました。  
脇田いずどさん 山本さん、卓話楽しみにしています！関内の話じゃないですよネ！

第1テーブルマスター 大橋秀行君 第1テーブルミーティング参加の皆様、ありがとうございました。当日の余剰をスマイルに入れさせていただきます。

横溝 亘君 先日の第1テーブルミーティングでは、大橋マスター、伊澤サブマスターを始め、参加の皆様大変お世話になりました。とても楽しいミーティングでした。

山本芳弘君 ①先日の第1テーブル参加の皆様、お疲れ様でした。  
②本日の卓話を担当致します。よろしくお願い致します。

2月24日	13件	40,000円
本年度累計		1,439,278円

## 卓話

### 「仏像のいろいろ」

山本 芳弘 会員



今からおよそ2500年前のお釈迦様の時代には、仏像というものは存在しなかったであらう。お釈迦様の入滅後、その在りし日の姿を思い起こすために、お弟子さん達が生前の面影を像にしたものであろうと想像致します。事実ガンダーラ仏に代表されるように釈迦像の多くが現存しております。

日本に仏教が伝わったのは、お釈迦様の時代より千年も経ってからです。その間に仏像自体も様々な変容を遂げています。本来、仏教は偶像崇拜ではなかったはずですが次第に拝む対象として、悩みを聞き入れて貰う対象として、人々の思いの拠り所となっていくものであります。

日本の仏像のあり方は中国の影響が強く、仏教の伝来経路に大きな原因があります。インド～中国～朝鮮半島を伝わる間にその土地の説話や人物を取り込んで来ました。同時に日本固有の独自の発展も盛り込まれているのは言うまでもありません。仏の教えが時代背景や解釈の違いから、宗派独自の仏像に発達していきます。

仏像には様々な種類がありますが、主に仏の修行段階に大別されます。

如来・・・完全無欠の仏 極楽浄土をもつ仏  
大日如来、阿弥陀如来、薬師如来、釈迦如来、他など

菩薩・・・仏道の求道者 仏道修行を重ねる人  
地藏菩薩、観音菩薩、弥勒菩薩、文殊菩薩、普賢菩薩、他など

明王・・・主に人々の願いを聞き入れる密教の仏 守護神  
不動明王、愛染明王、降三世明王、孔雀明王、他など

天部・・・仏の教えに帰依した諸神  
帝釈天、四天王、鬼子母神、七福神、他など

諸尊・・・祖師 仏の補佐役  
最澄、空海、法然、親鸞、日蓮、達磨、金剛力士、十二神将、他など

仏像の制作方法は色々ですが、主に木彫、石像、金属の鋳物、漆をかたに塗り固める方法などがあります。仏師が匠の技を駆使して作り上げ、宗教司祭（僧侶）によって開眼供養が施されます。仏像の多くはその持ち物や、手に結ぶ印相、相好によって区別されます。

飛鳥の時代から人々の心に、やすらぎを与えてきた仏像を皆さんに改めて見つめて頂く機会がありましたら、様々な観点からみて下さい。きっと新しい発見があるでしょう。



千手観音

静の中に動を表現している  
様々な作用は人々を救済するため



両目・両眉・天眼を五眼という  
何でも見通す神通力を持つのが仏の特徴



六地藏

卓話者自坊の地蔵は江戸時代建立  
それぞれ建立者・年月日が異なる  
背の高さが違うのが分かる



阿弥陀如来

光の輝く様子を後光があらわしている  
あみだくじの語源

## 2011-12年度 11月～2月 テーブルミーティング報告

### テーマ「大震災の救援活動について」

#### 【第1テーブルミーティング】

平成24年2月22日（水） 「北海道」にて

テーブルマスター：大橋秀行 サブマスター：伊澤政宏

2月22日、「北海道」にて開催致しました。

出席者は、伊澤会員、梅崎会員、飯田会員、西山会員、山本(芳)会員、横溝会員、山崎会員、森永会員、竹山会員、私大橋の10名でした。

「大震災の救援活動について」のテーマにあわせ、ロータリーの寄付総額やその分配方法などを確認致しました。

#### 【参加会員それぞれの救援活動を確認】

- ・ボクシング協会、チャンピオンのボランティア試合、炊き出し
- ・自動車整備関係、被災地への中古車の寄付や車の修繕
- ・歯科医師会の検視確認協力、歯の治療
- ・宗教界の慰霊法要、毎月の炊き出し

各々の実践を披露し話し合いました。

一様に皆重ねての義援金を行っておりました。規模の大きさから継続的な支援が必要であることと、行政の円滑な実行を促す事を確認し閉会。有意義で活発な意見交換がなされました。

#### 【第2テーブルミーティング】

平成24年2月17日（金） 「旬菜や くらち 横浜」にて

テーブルマスター：白井康夫 サブマスター：田中龍太郎

2月17日金曜日、18時より西口の「くらち」にて開催しました。

テーブルマスターの白井さんが当日インフルエンザのため欠席でしたので、サブマスターの田中が報告致します。

参加メンバーは、加藤会長、伊東副会長、飯田会長エレクト、鴻さん、吉田さん、川邊さん、植田さん、布施さん、小山さん、そして私田中を含めて10名でした。

テーマ「大震災の救援活動について」ということで、参加メンバーそれぞれの仕事関係からどのような救援活動を行ったか発表して頂くという形で進めました。

皆それぞれの分野の特色を生かし、またネットワークを通じて活動されている様子を報告頂きました。

今回の大震災は余りにも広大な地域に及んでいるため、義援金、物資がスムーズに、またタイムリーに届かなかったということがわかりました。そのため、ピンポイントでの援助が必要と考え、当神奈川県東ロータリークラブでは七ヶ浜町への援助という形になりました。

政府の対応の遅さ、また赤十字などの活動が円滑に進まないもどかしさは現地の人たちが一番感じていることでしょう。

瓦礫の処理が未だに遅々として進まない原因は、何といたっても原発事故がその大部分を占めているのではないのでしょうか。

水産関係の会員からも宮城、岩手、そして福島沖での水揚げはほとんどない。この先2～3年はだめだろうということでした。

その他、

- ・放射能による汚染ということで農産物も影響を受けている。風評被害も含めてその影響は土地の価格にも及んでいる。
  - ・原発事故のため避難を余儀なくされ、自分の土地に帰れない。子供と離れて生活をしている現実が重くのしかかっている。
  - ・補償問題は、国、東電は速やかに進めるべきである。今回の原発事故は想定外ということはありません、明らかな「人災」である。
- 等、熱い語りの会は3時間弱にも及びました。

参加者は10名と少なかったのですが、お互いに顔が近く、まとまりのあるミーティングとなりました。

#### 【第3テーブルミーティング】

平成24年2月10日（金） 「大和屋」にて

テーブルマスター：茂木知子 サブマスター：石川正三

2月10日、大和屋にて開催致しました。出席会員は16名でした。

石川副マスターより、東日本大震災において集められた寄付金額についての報告がありました。

多くの寄付金が集められましたが、その使い道などはほとんどの人たちが無関心、あるいは、知る術がないのが現状です。

神奈川県東ロータリークラブでも目に見える寄付ということで七ヶ浜町へのふるさと納税という選択がなされました。今後この納税がどのように使われ、会員の復興への思いが伝わるか見守っていかれることと思います。

石川副マスターの報告ではロータリーの単年度制による欠点が露出しているとのことでした。例えば、孤児になった就学生に対する奨学金も5年ほどの蓄えはあるが、ロータリーの単年度制の弊害により申し送りの不足、事務能力、奨学金を活かすシステムの構築が出来ていないなど有効利用がなされない危険性があることを指摘されました。

寄付は寄付するだけではなく、それを有効に活かすシステム、人材の育成などの課題があることが認識されました。

石川副マスターの年齢を超越した探究心、また、人脈に感心させられた次第です。

また、天野会員は、震災の視察にいて地酒の浦霞の美味しさを発見しファンになったそうで、居酒屋などで指名して趣味と実益をかねた復興支援を続けているそうです。

次回《3月9日》の卓話予定

テーマ「未定」

横浜ビーコルセアーズ 代表 廣田 和生 様  
(紹介者 加藤 仁昭 会員)